



# 2026年度当初予算 都道府県観光予算アンケート ②北陸信越・中部

## 富山県

【当初 観光予算】

1,204,979千円(前年度比95.2%)

### 【予算額上位】

- ①関西圏拠点運営事業費(44,300千円)
- ②黒部宇奈月キャニオンルート始動事業(34,000千円)
- ③持続可能な観光地域づくり支援事業(30,000千円)
- ④欧米豪観光プロモーション事業(29,500千円)
- ⑤クルーズプロモーション強化事業(26,185千円)

### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 関西圏拠点運営事業費(44,300千円)
  - 黒部宇奈月キャニオンルート始動事業(34,000千円)
  - JR連携による「寿司」をフックとした富山旅促進事業(20,000千円)
- インバウンド誘客促進
  - 米国観光PRイベント開催事業(22,600千円)
  - 富山県体験コンテンツ造成・販売支援事業(10,000千円)
  - 近隣県とのインバウンド周遊促進事業(9,000千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 持続可能な観光地域づくり支援事業(30,000千円)
  - 観光サイト等を活用したwebマーケティングによるデジタル情報発信事業(22,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - とやま観光ビジネスアカデミー事業(21,000千円)

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況  
他県の実施状況等を踏まえ検討していく。

## 長野県

【当初 観光予算】

3,196,100千円(前年度比271.9%)  
宿泊税の導入

### 【予算額上位】

- ①宿泊税市町村交付金(495,268千円)
- ②観光客受入体制構築事業(215,104千円)
- ③信州観光MaaS推進事業(212,483千円)
- ④高付加価値旅行市場開拓に向けたプロモーション事業(108,676千円)
- ⑤観光情報の戦略的発信・活用推進事業(103,592千円)

### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 観光情報の戦略的発信・活用推進事業(79,653千円)
  - キャンペーン実行委員会運営事業(57,265千円)
  - フィルムコミッションネットワーク推進事業(10,007千円)
- インバウンド誘客促進
  - 高付加価値旅行市場開拓に向けたプロモーション事業(108,676千円)
  - インバウンド誘致促進事業(33,323千円)
  - 学習旅行誘致促進事業(13,586千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 宿泊税市町村交付金(495,268千円)
  - 観光客受入体制構築事業(215,104千円)
  - 信州観光MaaS推進事業(212,483千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - アドベンチャーツーリズムガイド養成事業(14,705千円)
  - 観光業就業促進・生産性向上対策事業(6,515千円)
  - 信州登山案内人利用促進事業(5,114千円)

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況  
2026年6月1日導入。税額は、定額制300円(ただし、制度開始3年間は200円)。免税点は、6千円(素泊まり・税抜き)。

## 新潟県

【当初 観光予算】

1,521,552千円(前年度比106.1%)

### 【予算額上位】

- ①にいがたGOTOトラベル事業(703,260千円)※2025年度2月補正予算にて計上
- ②(株)新潟ふるさと村経営改善資金貸付金(633,000千円)
- ③新潟ふるさと村管理運営事業(146,000千円)
- ④コンベンション誘致推進事業(72,940千円)
- ⑤観光団体育成指導費(71,781千円)

### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - にいがたGOTOトラベル事業(703,260千円)※2025年度2月補正予算にて計上
  - 世界遺産を核とした誘客促進事業(33,540千円)
  - 新潟美食旅(ガストロノミー)推進事業(15,500千円)
- インバウンド誘客促進
  - グリーンシーズン誘客強化事業(28,300千円)
  - スノーリゾート新潟促進事業(21,500千円)
  - 多言語観光情報発信事業(35,054千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 観光地域づくり支援事業(40,446千円)
  - 高付加価値インバウンド誘致基盤整備事業(12,000千円)
  - 新潟観光ブランド形成促進事業(11,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - 観光団体育成指導費(71,781千円)
  - 新潟美食旅(ガストロノミー)推進事業(15,500千円)
  - 持続可能な観光地づくりのための観光DX推進事業(5,000千円)

### ◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況

宿泊税を含めた観光振興財源については、2025年改定の新潟県観光立県推進行動計画において、3年を目標に一定の方向性を整理することとしている。2年目となる2026年度は、「観光振興財源のあり方検討会」を設置し、有識者による議論を行う。

## 岐阜県

【当初 観光予算】

1,113,846千円(前年度比84.1%)

### 【予算額上位】

- ①豊富なアウトドア資源を活用した誘客プロモーションの展開(100,000千円)
- ②関ヶ原古戦場を核としたイベントやプロモーションの展開(91,665千円)
- ③国際認証等取得に取り組む地域への支援(50,000千円)
- ④めぐる旅PR事業費(48,940千円)
- ⑤地域資源をストーリーでつなぐ周遊観光の取組への支援(48,000千円)

### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 豊富なアウトドア資源を活用した誘客プロモーションの展開(100,000千円)
  - 関ヶ原古戦場を核としたイベントやプロモーションの展開(91,665千円)
  - めぐる旅PR事業費(48,940千円)
- インバウンド誘客促進
  - 高付加価値体験商品「Discover Gifu」のプロモーション(41,290千円)
  - 岐阜県版サステナブル・ツーリズムの世界発信(34,496千円)
  - 全県域へのインバウンド誘客推進事業費(31,687千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - インバウンド向けデジタルプロモーションの強化(38,500千円)
  - 地域資源プロモーションの推進(32,800千円)
  - 木曾川中流域を中心とした体験型広域周遊観光づくり(24,576千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - 国際認証等取得に取り組む地域への支援(50,000千円)
  - 地域資源をストーリーでつなぐ周遊観光の取組への支援(48,000千円)
  - 高付加価値旅行ガイドドライバーの育成(7,000千円)

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況  
他県や県内市町村の動向を注視しながら、宿泊税を含む財源確保について、県としてのあり方を検討していく。

## 福井県

【当初 観光予算】

8,163,604千円(前年度比93.3%)  
別途、2025年度からの繰越予算2,293,109千円あり

### 【予算額上位】

- ①「いいところ、掘りだくさん。」キャンペーン事業(1,699,650千円<繰越>)
- ②東尋坊活性化支援事業(656,400千円)
- ③新幹線時代の観光地域スケールアップ支援事業(351,090千円)
- ④多様な宿泊施設整備支援事業(320,000千円)
- ⑤海外旅行会社との取引拡大推進事業(141,897千円<繰越>)

### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 首都圏・東北地域での誘客プロモーション事業(93,130千円)
  - 新キャッチコピー・ロゴマーク活用による魅力発信事業(54,340千円)
  - 中部縦貫自動車道開通に向けた中京圏誘客プロモーション事業(37,794千円)
- インバウンド誘客促進
  - 海外旅行会社との取引拡大推進事業(141,897千円<繰越>)
  - 世界に向けた観光コンテンツ発信事業(66,878千円<繰越>)
  - 国際観光推進事業(40,945千円うち繰越9,993千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 新幹線時代の観光地域スケールアップ支援事業(351,090千円)
  - 多様な宿泊施設整備支援事業(320,000千円)
  - 持続可能な観光スタイル推進事業(46,050千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - DMOによる観光地域づくり推進事業(125,374千円)
  - 観光DX推進事業(82,695千円うち繰越10,315千円)
  - 着地型観光バスツアー等定着支援事業(34,321千円)

### ◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況

導入の是非に関わらず、まずは県内市町とともに宿泊税に対する知見を広めることが重要。そのため、先行県などへの聴き取りや市町との意見交換などを実施しており、今後は市町を対象に専門家による勉強会を開催するなど、議論を深めていく。

## 石川県

【当初 観光予算】

1,941,760千円(前年度比198.9%)  
2026年度当初予算は骨格予算として編成。  
上記の金額には2026年度6月補正予算額を含む

### 【予算額上位】

- ①「旅して応援、能登」をPRフレーズとした誘客促進(870,000千円)
- ②いしかわ文化観光推進ファンドによる支援(80,000千円)
- ③アジアからの誘客強化(70,100千円)
- ④デジタルマーケティングを活用した観光情報の発信(62,900千円)
- ⑤アニメなどのコンテンツを活用した誘客促進(37,000千円)

### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 「旅して応援、能登」をPRフレーズとした誘客促進(870,000千円)
  - いしかわ文化観光推進ファンドによる支援(80,000千円)
  - デジタルマーケティングを活用した観光情報の発信(62,900千円)
- インバウンド誘客促進
  - アジアからの誘客強化(70,100千円)
  - 欧米豪からの誘客強化(35,100千円)
  - 外国人旅行者のニーズに対応した旅行商品の造成(10,000千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 「旅して応援、能登」をPRフレーズとした誘客促進(870,000千円)
  - いしかわ文化観光推進ファンドによる支援(80,000千円)
  - 外国人旅行者のニーズに対応した旅行商品の造成(10,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - いしかわ創造塾のリニューアル(5,000千円)
  - 観光産業の再生に向けた課題解決支援(2,000千円)
  - 観光人材の育成・連携促進(1,000千円)

### ◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況

能登の観光が復興途上の中、検討を行う段階ではない。

## 三重県

【当初 観光予算】

1,410,463千円(前年度比73.3%)

### 【予算額上位】

- ①県営サンアリーナ管理運営費(207,390千円)
- ②全県DMO経営基盤強化事業費(195,212千円)
- ③県営サンアリーナ環境整備費(143,608千円)
- ④大都市圏プロモーション事業費(137,402千円)
- ⑤高付加価値旅行者層誘致促進事業費(130,180千円)

### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 大都市圏プロモーション事業費(137,402千円)
  - 県内周遊促進事業費(63,538千円)
  - 拠点滞在型観光推進事業費(47,264千円)
- インバウンド誘客促進
  - 高付加価値旅行者層誘致促進事業費(130,180千円)
  - 海外誘客推進プロジェクト事業費(101,174千円)
  - プラス三重旅促進事業費(40,000千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 観光データ調査事業費(64,111千円)
  - 拠点滞在型観光推進事業費(47,264千円)
  - 観光客受入環境整備事業費(26,808千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - 全県DMO経営基盤強化事業費(195,212千円)
  - 拠点滞在型観光推進事業費(47,264千円)
  - 観光産業支援事業費(41,956千円)

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況  
他自治体の動向を注視しながら検討中。

## 愛知県

【当初 観光予算】

1,364,791千円(前年度比115.7%)

### 【予算額上位】

- ①高級ホテル立地促進事業費(300,610千円)
- ②アジア・アジアパラ競技大会活用誘客促進事業費(199,794千円)
- ③武将観光情報発信事業費(80,499千円)
- ④歴史観光推進事業費(78,979千円)
- ⑤ジブリパーク周遊観光促進事業費(69,427千円)

### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 武将観光情報発信事業費(80,499千円)
  - 歴史観光推進事業費(78,979千円)
  - ジブリパーク周遊観光促進事業費(69,427千円)
- インバウンド誘客促進
  - アジア・アジアパラ競技大会活用誘客促進事業費(199,794千円)
  - 愛知「発酵食文化」振興協議会負担金(43,477千円)
  - ハート・オブ・ジャパン誘客促進事業費(28,959千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 観光需要平準化促進事業費(67,638千円)
  - 外国人旅行者周遊促進モデル実証事業費(25,717千円)
  - 観光デジタルマーケティング推進事業費(25,019千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - 愛知観光プラットフォーム推進事業費負担金(47,245千円)
  - あいち観光戦略推進費(27,744千円)
  - あいちの自然観光フェア開催費(8,020千円)

◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況  
現時点で検討していない。

## 静岡県

【当初 観光予算】

2,130,626千円(前年度比91.9%)  
2025年度2月補正予算額(2026年度への繰越分)を含む

### 【予算額上位】

- ①観光施設整備事業費(1,100,000千円)
- ②駿河湾フェリー活用推進事業費(154,600千円)
- ③インバウンド推進事業費(144,500千円)
- ④誘客推進事業費助成(92,380千円)
- ⑤時流を捉えた推し旅推進事業費(83,500千円)

### 【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 誘客推進事業費助成(92,380千円)
  - 時流を捉えた推し旅推進事業費(83,500千円)
  - 誘客推進事業費(63,400千円)
- インバウンド誘客促進
  - インバウンド推進事業費(144,500千円)
  - インバウンド消費倍増推進事業費(70,000千円)
  - 観光二次交通高度化事業費(40,000千円)
- 観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - インバウンド推進事業費(144,500千円)
  - 時流を捉えた推し旅推進事業費(83,500千円)
  - インバウンド消費倍増推進事業費(70,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - 誘客推進事業費助成(92,380千円)
  - 観光情報プラットフォーム活用事業費(52,500千円)
  - デジタル地域通貨による周遊促進事業費(51,400千円)

### ◆宿泊税の導入の是非や制度設計などの検討状況

2026年2月に知事が検討を表明。有識者等による会議体を設置し、市町、宿泊事業者の意見も確認しながら、導入の可否に係る検討を開始予定。導入時期等は未定。